

川崎地域連合 議員団会議 第19回総会を実施 第17回セミナーは林会長を講師に迎えて開催！

川崎地域連合は7月15日（月）に小田原市内にある城町カフェにおいて、「議員団会議」を開催しました。議員団メンバー18名、地域連合23名が参加しました。



第19回総会の冒頭、織田副会長（宮前区市議会議員）から「議員団会議を通じて、益々、連合と議員の関係が深まることを期待したい。議員団は働いている方たちの力になりたい」と挨拶されました。

渡部顧問（地域連合議長）は「今秋にあるかもしれない第50回衆議院選挙に向けて、推薦候補者をしっかり支援していきたい。春闘については、連合傘下の組合は比較可能な闘争以降最も高い賃上げ水準となった」と挨拶しました。



織田副会長



渡部顧問

その後、活動報告・会計報告・監査報告、運動方針・予算計画および役員改選を行い、満場一致で可決されました。

第17回セミナーは、テーマを「第50回衆議院議員選挙について」と題して、連合神奈川 林会長よりご講演いただきました。

講演は、連合の方針、連合神奈川の方針や政党との連携、課題認識、政党に期待することなどをお話いただきました。



林会長

また、今回参加している衆議院議員の立候補予定者（神奈川県第19区深作へスス氏、第10区鈴木光貴氏）と牧山参議院議員、水野参議員にご挨拶いただきました。



深作氏

鈴木氏



牧山議員

水野議員

議員団会議の前段14時から、『政策・制度懇談会ならびに交通政策懇談会』を開催しました。政策・制度懇談会は、議員と連携を深めていく内容について意見を交わし、交通政策懇談会は『神奈川県警に対する要求と提言』の精査をおこないました。